



第 4 部

nekokusei 調査

[nekokusei 調査について]

アニコムグループでは、猫のペット保険契約者に対し、契約者自身と猫の健康状態やライフスタイルについての総合的なアンケート『nekokusei（ねこくせい）調査』（実施期間：2018年2月28日～3月8日、有効回答数：4,036件）を実施した。

本調査は、2016年に犬・猫・鳥・うさぎ・フェレットを対象に実施した「どうぶつkokusei調査」の第2弾である。nekokusei調査では、近年、飼育頭数が犬を上回ったとも言われる背景を受け、「猫ブーム」として注目を集める猫にフォーカスし、その生活実態を明らかにすることを目指した。家族構成・ライフスタイル・猫へのケア方法など全68問に及ぶ質問項目の中から、その結果の一部と、疾患との関連性について調査した内容を掲載する。

※疾患情報は、2017年9月1日～2018年8月31日の間にあった保険金請求データを用いた。

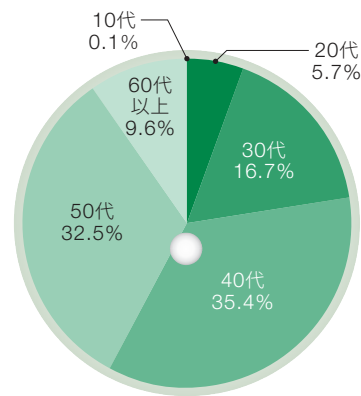
※今回掲載した結果以外の内容は、アニコム損保のHPでも公表している。

<https://www.anicom-sompo.co.jp/prevention/lifespan/>

4-0-1 猫の種類と頭数

| 猫種 | 頭数 |
|---------------------|-------|
| 混血猫 | 1,145 |
| スコティッシュ・フォールド | 624 |
| アメリカン・ショートヘア | 428 |
| 日本猫 | 296 |
| マンチカン | 283 |
| ノルウェージャン・フォレスト・キャット | 181 |
| ロシアンブルー | 145 |
| メイン・クーン | 132 |
| その他 | 1,141 |
| 合計 | 4,375 |

4-0-2 回答者の年代別割合



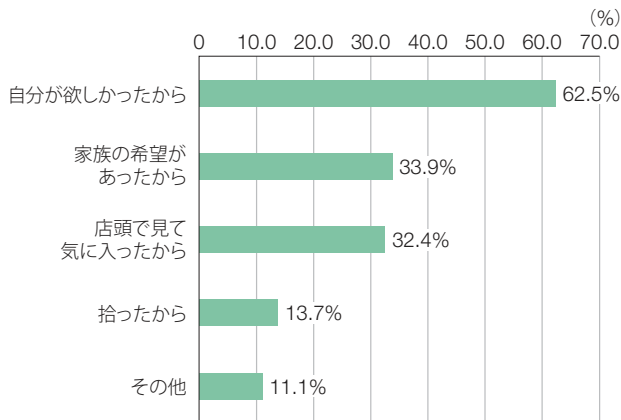
4. Comprehensive survey of living conditions and basic health status of cats

第4部 nekokusei 調査

1. 猫との暮らし

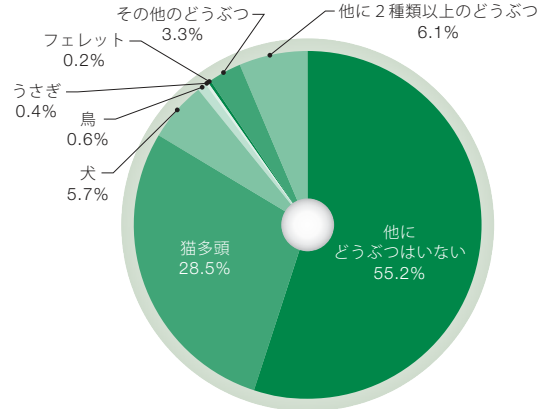
猫との暮らしについて、飼育のきっかけや同居どうぶつに関するデータのほか、実際に暮らしてみてよかったこと・困ったこと、幸福度や健康具合など、猫が飼い主へ与える影響をまとめた。猫との暮らしは、飼い主、すなわち家族にとって、単なる癒しだけではないということがうかがえる。

4-1 猫と暮らしはじめたきっかけ



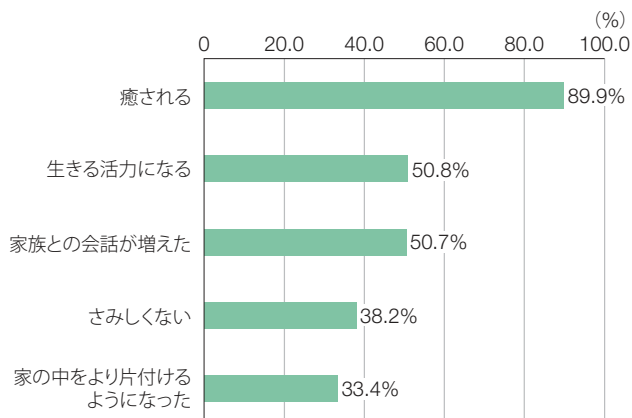
4-1
回答数：7,020（複数回答可、上位5位までを抜粋）

4-2 同居どうぶつについて



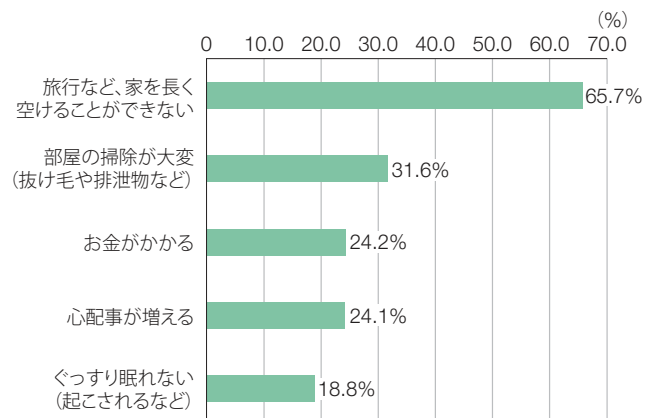
4-2
回答数：3,996

4-3 猫と暮らしてよかったこと



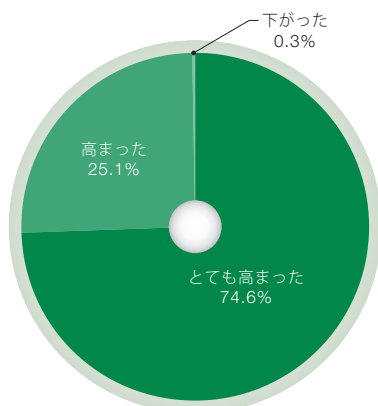
4-3
回答数：4,036（複数回答可、上位5位までを抜粋）

4-4 猫と暮らして困ったこと



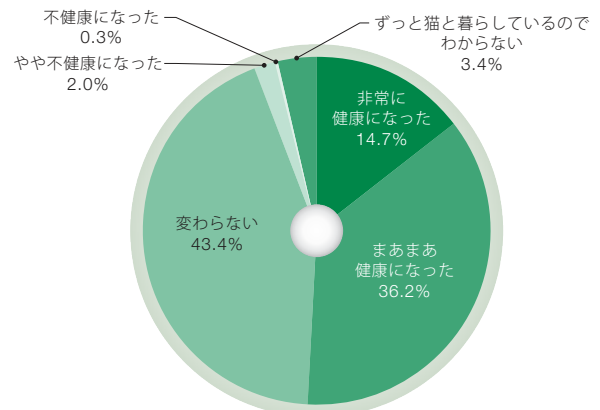
4-4
回答数：4,036（複数回答可、上位5位までを抜粋）

4-5 猫と暮らしはじめて幸福度が上がったか



4-5
回答数：4,030

4-6 猫と暮らし始めて健康になったか



4-6
回答数：4,030

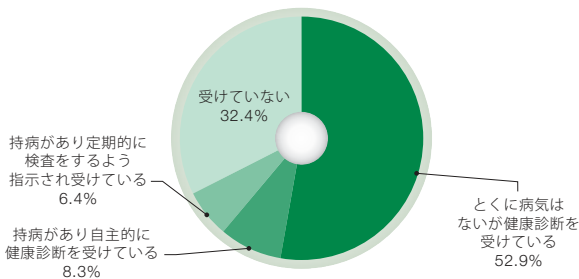


第4部 nekokusei調査

2. 猫の健康管理

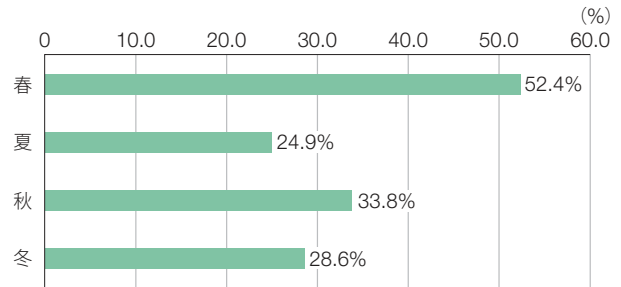
猫と暮らす上で、どういったことに気をつけているのか、健康管理に関するデータをまとめた。健康診断は、ワクチンやノミ・マダニ、フィラリア症予防といった予防シーズンにあわせて春に行く人が多いのだろう。また、各種ケアのうち、とくに歯のケアについては、やりたいができないといった苦勞が垣間見える。

4-7 健康診断の受診状況



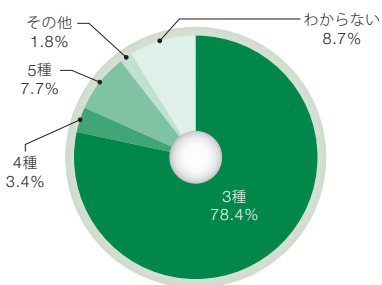
4-7
回答数：4,014

4-8 健康診断に行く季節



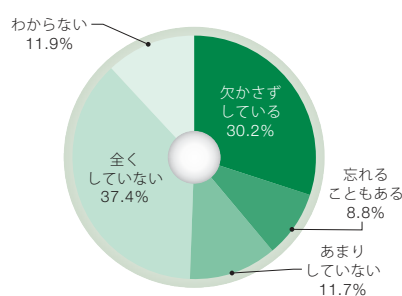
4-8
回答数：2,057 (複数回答可)

4-9 接種する混合ワクチンの種類



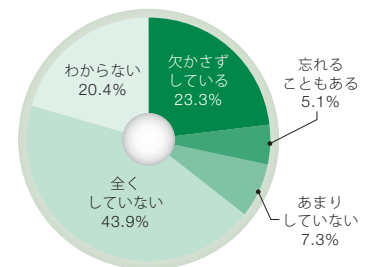
4-9
回答数：3,848

4-10 ノミ・マダニ予防の実施



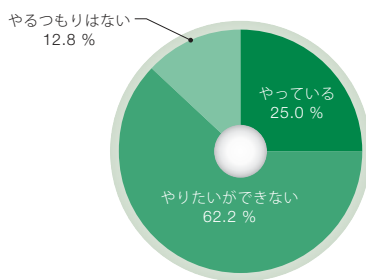
4-10
回答数：3,968

4-11 フィラリア症予防の実施



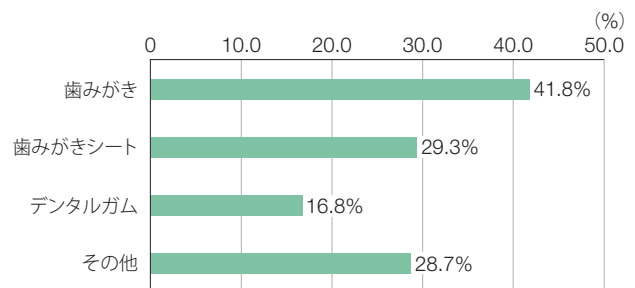
4-11
回答数：3,940

4-12 歯のケアの実施状況



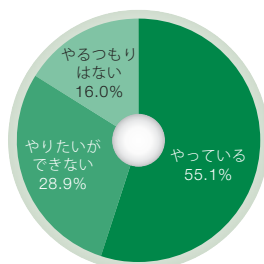
4-12
回答数：4,011

4-13 歯のケア方法



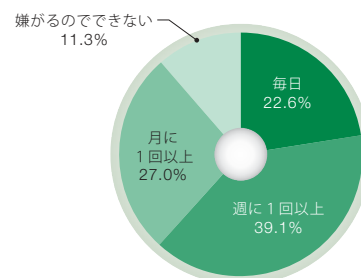
4-13
回答数：986 (複数回答可)

4-14 耳のケアの実施状況



4-14
回答数：3,995

4-15 ブラッシングの実施状況



4-15
回答数：4,012

第4部 nekokusei 調査

3. 猫の飼育環境と膀胱炎

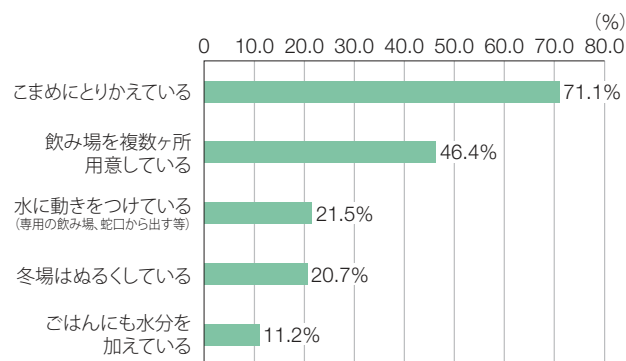
猫の飼育環境と、猫で多くみられる膀胱炎の関連性に焦点をあてた。

一見すると、飲み水やトイレについて工夫をしている方が膀胱炎の発症につながっているように見えるが、猫の膀胱炎の特徴と飲み水やトイレの関係を考えると、工夫をしている猫は膀胱炎をすでに経験している可能性も考えられる。水分をしっかりとれる工夫や、尿の異変に気づきやすくする工夫は、膀胱炎の再発防止や、万が一再発してしまった場合でもいち早く気付くことに有効であると考えられる。

膀胱炎を経験したことのない場合でも、下記の工夫をしておくことで、早期発見や予防に役立つかもしれない。

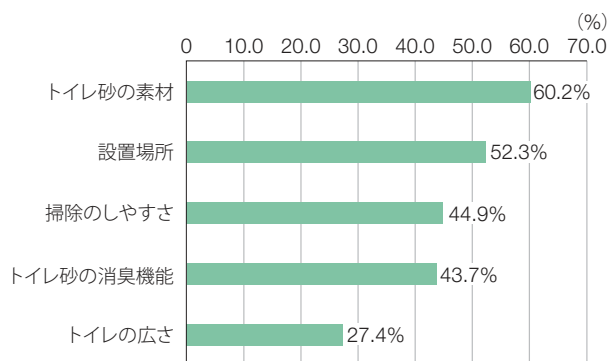
[猫の飼育環境に関する工夫]

4-16 猫の飲み水に関する工夫



4-16
回答数：3,978 (複数回答可、上位5位までを抜粋)

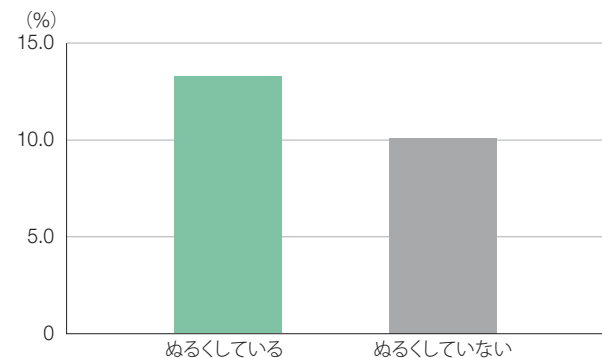
4-17 猫のトイレに関する工夫



4-17
回答数：4,024 (複数回答可、上位5位までを抜粋)

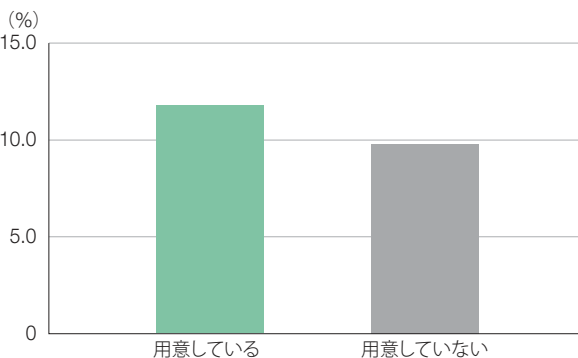
[膀胱炎の請求割合]

4-18 冬場は水をぬるくしているか



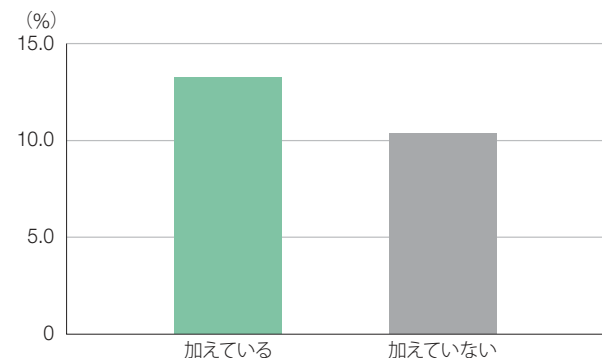
4-18
回答数：3,978

4-19 飲み場を複数ヶ所用意しているか



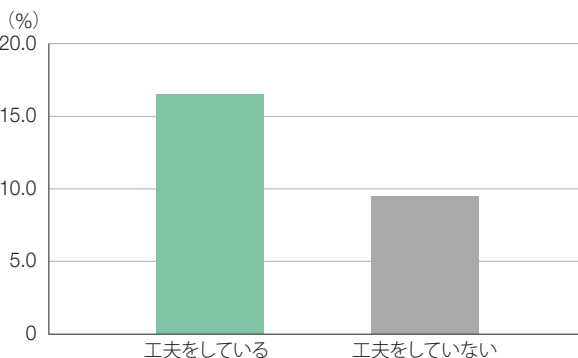
4-19
回答数：3,978

4-20 ごはんにも水分を加えているか



4-20
回答数：3,978

4-21 トイレで尿量や回数わかる工夫をしているか



4-21
回答数：4,026